

企画総務委員会

送付 1 6 - 1 0

郵政民営化反対に関する陳情書

受付年月日

平成 1 6 年 9 月 2 1 日

陳 情 者

千代田区外神田 5 - 5 - 1 1

神田郵政協力会

会長 若林 省三

# 陳 情 書

## 陳情事項

いま政府は、現在の国営による郵政事業を民営化するという方針のもとで、いろいろな会議を進めています。私は民営化に反対し、現行の日本郵政公社による郵便局の存続を強く希望します。

## 陳情趣旨

現在、郵便局は全国津々浦々の地域にあって、郵便、貯金、保険や、年金支払いなどのサービスをだれにでも公平に提供してくれ、私たち国民生活の安定と福祉のためにたいへん役立っています。

これが、今政府が進めようとしている民営化になったら、採算性や効率性が重視されるようになり、収益性の低い過疎地などはもちろん、収益力があると見られている郵便局においても統廃合の結果、近くに郵便局がなくなってしまうという不安があります。

私たちの住む東京においても、合理化、効率化が進み、歩いてすぐのところにあった郵便局が統廃合によってなくなり、遠くまで行かなくてはならないようなことが起こると聞いています。

これからいっそう高齢化が進む今の社会では、高齢者にとって、年金受給などの窓口が身近にあるということがますます必要になってきます。

以上の理由から、郵政事業の果たす公共的、社会的役割を考慮して、現行どおり日本郵政公社による郵便局を存続させてくださるよう陳情いたします。

平成16年9月21日

千代田区議会議長

鳥海隆弘様